

2024年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52311	保育内容と指導法の総合演習Ⅰ（こどもまつりⅠ） Event Management: "Children's Festival" Ⅰ	全教員		専門	1	必修	1年前期

科目の概要

「こどもまつり」は、前期から計画を立て、準備し、秋に地域の親子を本学キャンパスへ招いて、四大精神に基づき保育の実践を行なう活動である。保育内容と指導法の総合演習Ⅱ（こどもまつりⅡ）を履修している2年生とともに取り組む。幼児教育を目指す学生にとって、求められるのは保育を実践していく力である。実習もその貴重な経験だが、「こどもまつり」は社会全体の課題を視野に入れた保育観の形成と、実際の保育の企画・立案・準備・運営に至るプロセスにおいて保育の知識・技術を獲得・活用し、課題を解決する力の修得を目的としている。本授業は、ディプロマポリシーの①～⑤全てに相当し、これらを身につけるために行う。

学修内容	到達目標
① 行事の準備・実施・評価のプロセスを学ぶ。 ② 行事の企画・立案の方法を学ぶ。 ③ 組織的に企画を準備する方法を学ぶ。 ④ 地域の方々との関わりを通して建学の精神を体験的に学ぶ。 ⑤ こどもまつりの振り返りを行い、課題を見つける。	① 行事の準備・実施・評価のプロセスを踏むことができる。 ② 主体的に企画・立案ができる。 ③ 協力しあいながら企画の準備を進めることができる。 ④ 地域の方々に対して心のこもった関わりができる。 ⑤ 振り返りを通して、来年度に向けての課題が発見できる。 ⑥ ディプロマ・ポリシーの①～⑤全てに相当する。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	各企画の計画をもとに、主体性を持って積極的に作業に取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	期限までに、こどもまつりに必要な物を積極的に完成させることができる。
考え抜く力	課題発見力	創造的な創作活動を進めるなかで、自ら課題を発見し、解決策を考えることができる。
	計画力	
	創造力	固定観念に捉われないで、企画別活動をすることができる。
チームで働く力	発信力	企画・立案内容を分かりやすく伝えることができる。
	傾聴力	人の話に耳を傾けて聴いたり自分の思いや考えたことを言葉にして伝えたりすることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：今までの先輩がこどもまつりの準備のために作成した書類・準備作業の様子・当日の様子を撮影した写真などを参考にする。
 参考文献：保育所保育指針・幼稚園教育要領

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：保育内容（環境）、児童文化、保育内容（表現）、保育内容（言葉）、保育内容（健康）、幼児表現（造形Ⅰ・Ⅱ）
 幼児表現（音楽Ⅰ・Ⅱ）、幼児と健康Ⅰ・Ⅱなど
 資格との関連：保育士、准学校心理士、認定絵本士

学修上の助言	受講生とのルール
毎回の作業（企画・立案・準備など）が円滑に進むよう、授業時間外においても、学生同士で十分に連絡をとり合い、綿密な計画を立てるようにすること。	・2年生との連携に留意すること。 ・各実行グループで、作業計画に対して遅れがないか確認し、進めること。 ・必要があれば、その都度補完的に作業を行うこと。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	0	①	⑥		
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	小テスト	0	①	⑥		
			②			
			③			
			④			
			⑤			
	レポート	0	①	⑥		
			②			
			③			
			④			
			⑤			
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	90	①	✓	⑥	こどもまつり当日の運営に主体的にかかわる。授業や実習で得た知識や教員の助言から得た情報を活用して運営上の課題を解決する。 ・こどもまつり前日までのクラス企画や係り活動に出席すること。 ・許可されていないときのスマートフォンの使用や飲食を行った場合は減点する。 ・欠席した場合は、教員が提示した課題を行うこと ・こどもまつり二役会や総務委員会で決定した事項について、基本的に従うこと。もし、異議申し立てがある場合は二役会及び総務委員会に伝えること。 ・振り返りのためのレポートにおいては、来年度に向けての課題を自分なりに文章でわかりやすく伝えられているかを評価する。	
		②	✓			
		③	✓			
		④	✓			
		⑤	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	⑥	(主体性) ・各企画の計画をもとに、「主体性」を持って積極的に作業に取り組むことができる。 (実行力) ・期限までに、こどもまつりに必要な物を積極的に完成させることができる。 (課題発見力) ・創造的な創作活動を進めるなかで、自ら「課題を発見」し、解決策を考えることができる。 (創造力) ・固定概念に捉われないで、企画別活動をすることができる。 (発信力) ・企画・立案内容を分かりやすく伝えることができる。 (傾聴力) ・人の話に耳を傾けて聴いたり自分の思いや考えたことを言葉にして伝えたりすることができる。 (規律性) ・遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
① 準備・実施・評価のプロセスを踏み、行事を成功させることができる。 ② 主体的に企画・立案に参加し、自分の思いや考えを伝えることができる。 ③ 他のグループと協力しあいながら企画の準備を進行できる ④ 地域の方々に対して心のこもったかわりができる。 ⑤ 振り返りを通して、来年度に向けての課題が発見できる。 S=90～100%, A=80～89%	① 行事の準備・実施・評価のプロセスを説明することができる。 ② 企画・立案に参加し、傾聴することができる。 ③ 協力して企画の準備にあたることができる。 ④ 子どもに対して心のこもったかわりができる。 ⑤ 自分の取り組みを振り返ることができる。 B=70～79%, C=60～69%

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	【全体会】 ・オリエンテーション (基本方針・スケジュール・組織と役割、注意事項)を行う ・昨年度の編集記録を視聴する ・レポート作成	講義 (VTR) レポート作成	①こどもまつりの意義・位置づけが理解できる ②今年度のこどもまつりの概要が理解できる	(予習) こどもまつりのシラバスを読む。 (復習) こどもまつりの概要を整理する	45	主体性 実行力 発信力 傾聴力 規律性
2	【1年クラス別】 ・総務委員を選出する ・全員の役割分担を検討する 【クラス別活動縦割り】 ・役員紹介 ・テーマ案を検討する	演習 ディスカッション グループワーク	①担当する役割について理解できる。 ②テーマ検討時に参加できる。	(予習) こどもまつりで担当したい役割を考える (復習) こどもまつりで担当する役割を整理する	45	主体性 実行力 発信力 傾聴力 規律性
3	【全体会】 ・基本計画案決定・テーマ選定・パンフレットのイラスト募集を行う。 【企画別活動】 ・遊びの分類や配置図の説明を受ける。 ・内容・企画別実施計画案の検討する	演習 ディスカッション グループワーク	①テーマ選定に参加できる ②配置された教室の配置するルールが理解できる ③実施計画案の検討に参加できる。	(予習) 候補に挙げたテーマを確認する (復習) パンフレットのイラストを作成する	45	主体性 実行力 発信力 傾聴力 規律性
4	【全体会】 ・正式テーマを発表する。 ・制作の注意点を確認する。 【企画別活動】 ・内容・企画別実施計画案の検討をする。他企画との調整を行い、提出する	演習 ディスカッション グループワーク	①正式テーマが理解できる ②実施計画案の検討に参加できる	(予習) 3週で作成した実施計画案を確認する。 (復習) 作成した実施計画案を確認する	45	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	【企画別活動】 ・準備作業計画(計画図・年間スケジュール)作成 ・購入物詳細を検討する	演習 ディスカッション グループワーク	①こどもまつり当日までに担当する企画の計画立案に参加できる。 ②担当する企画の必要物品が理解できる。	(復習) 担当する企画の計画と必要物品を確認する。	45	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	【企画別活動】 ・準備作業を行う	演習 ディスカッション グループワーク	演習 ディスカッション グループワーク	(予習) 企画別活動に必要な物品を用意する	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	【企画別活動】 ・準備作業を行う	演習 ディスカッション グループワーク	作業の状況を踏まえた上で、できている箇所、できていない箇所が把握できる	(予習) 企画別活動に必要な物品を用意する	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	【企画別活動】 ・準備作業を行う。 ・導入及び表現企画の中間発表	演習 ディスカッション グループワーク 中間発表後に教員が助言しフィードバックする。	①作業の状況を踏まえた上で、できている箇所、できていない箇所が把握できる ②中間発表の良かったところ、改善が必要なところを挙げることができる	(予習) ①企画別活動に必要な物品を用意する ②中間発表のための準備をする。 (復習) ①中間発表の良かったところ、改善が必要なところを挙げる	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	【企画別活動】 ・準備作業を行う	演習 ディスカッション グループワーク	作業の状況を踏まえた上で、できている箇所、できていない箇所が把握できる	(予習) 企画別活動に必要な物品を用意する	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	【全体会】 ・こどもまつりの前日・当日の流れについて、説明する。 【企画別活動】 ・準備作業を行う。	演習 ディスカッション グループワーク	①前日・当日の流れが把握できる。 ②作業の状況を踏まえた上で、できている箇所、できていない箇所が把握できる	(予習) 企画別活動に必要な物品を用意する (復習) こどもまつりの前日・当日の流れを確認する	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	【全体】 ・リハーサル（総練習）を行う	演習 ディスカッション グループワーク	①リハーサルの良かったところ、改善が必要なところを挙げることができる ②担当する活動以外の企画について、理解できる	(復習) ①リハーサルの良かったところ、改善が必要なところを挙げる	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	【企画別活動】 ・準備作業を行う	演習 ディスカッション グループワーク	作業の状況を踏まえた上で、できている箇所、できていない箇所が把握できる	(予習) 企画別活動に必要な物品を用意する	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	こどもまつりの前日準備を行う	演習 ディスカッション グループワーク	当日、子どもに遊びを提供できるようにする。	(予習) 前日の流れを確認する。	45	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
14	こどもまつりの当日の運営を行う	演習 ディスカッション グループワーク	①こどもまつりに来場された子どもに遊びを提供することができる ②担当する役割を遂行できる	(予習) 当日の動きを確認する。 (復習) 当日の動きを振り返る。	45	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
15	【企画別活動・全体会】 ・企画ごとに振り返りを行う ・レポートを作成する	演習 ディスカッション グループワーク 全体会後に教員が講評しフィードバックする。	こどもまつりの活動を通して、良かったところや反省するべき点を挙げる。	(予習) こどもまつりの活動を振り返っておく。	45	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

2024年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
52312	保育内容と指導法の総合演習Ⅱ(こどもまつりⅡ) Event Management: "Children's Festival" Ⅱ	全教員		専門	1	必修	2年前期

科目の概要

1年生で関わった「こどもまつり」を、Ⅱでは、組織の中心となって、企画立案、準備計画の作成と実施を行う。また、保育実践のまとめとして、保育内容と照らし合わせながら取り組むことによって、これからの保育観を個々の学生が探るプロセスとしても位置づける。これらの活動を通して、これまでに培ってきた四大精神を発揮するとともに、保育者に必要な課題解決能力を身につける。本授業は、ディプロマポリシーの①～⑤全てに相当し、これらを身につけるために行う。

学修内容	到達目標
① 保育者同士の指導方法を経験的に学ぶ。 ② 行事の企画・立案を経験的に学ぶ。 ③ 行事を組織的に準備するにあたって、グループメンバー間の調整方法を学ぶ。 ④ 地域の方々と主体的に関わり建学の精神を身につける。 ⑤ こどもまつりの振り返りを行い、理想の保育者に向けての課題を見つける。	① 保育者同士の指導方法を身につけることができる。 ② リーダーシップを発揮して、企画・立案ができる。 ③ グループメンバーの調整を図りながら、企画の準備を進めることができる。 ④ 地域の方々に対して心のこもった関わりが主体的にできる。 ⑤ 振り返りを通して、理想の保育者に向けての課題が発見できる。 ⑥ ディプロマ・ポリシーの①～⑤全てに相当する。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的な行動事例
---------------------	----------------------------

前に踏み出す力	主体性	各企画の計画をもとに、主体性を持って積極的に作業に取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	期限までに、こどもまつりに必要な物を積極的に完成させることができる。
考え抜く力	課題発見力	創造的な創作活動を進めるなかで、自ら課題を発見し、解決策を考えることができる。
	計画力	
	創造力	固定観念に捉われなくて、企画別活動をすることができる。
チームで働く力	発信力	企画・立案内容を分かりやすく伝えることができる。
	傾聴力	人の話に耳を傾けて聴いたり自分の思いや考えたことを言葉にして伝えたりすることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：今までの先輩がこどもまつりの準備のために作成した書類・準備作業の様子・当日の様子を撮影した写真などを参考にする。
 参考文献：保育所保育指針・幼稚園教育要領

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：保育内容(環境)、児童文化、保育内容(表現)、保育内容(言葉)、保育内容(健康)、保育内容(人間関係)、幼児表現(造形Ⅰ・Ⅱ)、幼児表現(音楽Ⅰ・Ⅱ)、幼児と健康Ⅰ・Ⅱなど
 資格との関連：保育士、准学校心理士、認定絵本士

学修上の助言	受講生とのルール
毎回の作業(企画・立案・準備など)が円滑に進むよう、授業時間外においても、学生同士で十分に連絡をとり合い、綿密な計画を立てるようにすること。	・2年生および1年生との連携に留意すること。 ・各実行グループで、作業計画に対して遅れがないか確認し、進めること。 ・必要があれば、その都度補完的に作業を行うこと。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標			各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①		⑥	
				②			
				③			
				④			
				⑤			
	平常評価	小テスト	0	①		⑥	
				②			
				③			
				④			
				⑤			
平常評価	レポート	0	①		⑥		
			②				
			③				
			④				
			⑤				
平常評価	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	90	①	✓	⑥		
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
			⑤	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	⑥		
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
			⑤	✓			
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>① 保育者同士の指導方法を実践し、行事を成功させることができる。</p> <p>② リーダーシップを発揮して、企画・立案に積極的に参加できる。</p> <p>③ グループメンバー及び他のグループメンバーとの調整を図りながら、企画の準備を進めることができる。</p> <p>④ 地域の方々に対して心のこもったかわりが主体的にできる。</p> <p>⑤ 振り返りを通して、理想の保育者に向けての課題が発見できる。</p> <p>S=90～100%, A=80～89%</p>	<p>① 保育者同士の指導方法を実践できる。</p> <p>② 保育者の先輩として、企画・立案に参加できる。</p> <p>③ グループメンバーの様子を見ながら、企画の準備を進めることができる。</p> <p>④ 子どもに対して心のこもったかわりが主体的にできる。</p> <p>⑤ 振り返りを通して、理想の保育者に向けての課題が発見できる。</p> <p>B=70～79%, C=60～69%</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	【全体会】 ・オリエンテーション (基本方針・スケジュール・組織と役割、注意事項)を行う ・昨年度の編集記録を視聴する	講義 (VTR) レポート作成	①2年生としてのこどもまつりの意義・位置づけが理解できる ②今年度のこどもまつりの概要が理解できる	(予習) こどもまつりのシラバスを読む。 (復習) こどもまつりの概要を整理する	45	主体性 実行力 発信力 傾聴力 規律性
2	【2年クラス別】 ・総務委員を選出する ・全員の役割分担を検討する 【クラス別活動縦割り】 ・役員紹介 ・テーマ案を検討する	演習 ディスカッション グループワーク	①担当する役割について理解できる。 ②テーマ検討時に主体的に参加できる。	(予習) こどもまつりで担当したい役割を考える (復習) こどもまつりで担当する役割を整理する	45	主体性 実行力 発信力 傾聴力 規律性
3	【全体会】 ・基本計画案決定・テーマ選定・パンフレットのイラスト募集を行う。 【企画別活動】 ・遊びの分類や配置図の説明を受ける。 ・内容・企画別実施計画案の検討する	演習 ディスカッション グループワーク	①テーマ選定に主体的に参加できる ②配置された教室の配置するルールが理解でき、1年に説明ができる。 ③実施計画案の検討をする際、1年を取り込んで参加できる。	(予習) 候補に挙げたテーマを確認する (復習) パンフレットのイラストを作成する	45	主体性 実行力 発信力 傾聴力 規律性
4	【全体会】 ・正式テーマを発表する。 ・制作の注意点を確認する。 【企画別活動】 ・内容・企画別実施計画案の検討をする。他企画との調整を行い、提出する	演習 ディスカッション グループワーク	①正式テーマが理解できる。 ②実施計画案の検討する際、1年と協働して行える。	(予習) 3週で作成した実施計画案を確認する。 (復習) 作成した実施計画案を確認する	45	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	【企画別活動】 ・準備作業計画(計画図・年間スケジュール)作成 ・購入物詳細を検討する	演習 ディスカッション グループワーク	①こどもまつり当日までに担当する企画の計画立案し、1年に説明ができる ②担当する企画の必要物品が理解でき、1年に説明ができる。	(復習) 担当する企画の計画と必要物品を確認する。	45	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	【企画別活動】 ・準備作業を行う	演習 ディスカッション グループワーク	作業の状況を踏まえた上で、できている箇所、できていない箇所が把握した上で、1年に指示ができる。	(予習) 企画別活動に必要な物品を用意する。	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	【企画別活動】 ・準備作業を行う	演習 ディスカッション グループワーク	作業の状況を踏まえた上で、できている箇所、できていない箇所が把握した上で、1年に指示ができる。	(予習) 企画別活動に必要な物品を用意する。	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	【企画別活動】 ・準備作業を行う。 ・導入及び表現企画の中間発表	演習 ディスカッション グループワーク 中間発表後に教員が助言しフィードバックする。	①作業の状況を踏まえた上で、できている箇所、できていない箇所が把握できる1年に指示ができる ②中間発表の良かったところ、改善が必要なところを挙げ、計画を再考できる。	(予習) ①企画別活動に必要な物品を用意する ②中間発表のための準備をする。 (復習) ①中間発表の良かったところ、改善が必要なところを挙げる	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	【企画別活動】 ・準備作業を行う	演習 ディスカッション グループワーク	作業の状況を踏まえた上で、できている箇所、できていない箇所が把握した上で、1年に指示ができる。	(予習) 企画別活動に必要な物品を用意する。	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	【全体会】 ・こどもまつりの前日・当日の流れについて、説明する。 【企画別活動】 ・準備作業を行う。	演習 ディスカッション グループワーク	①前日・当日の流れを把握した上で、当日・前日の動きが考えられることができる ②作業の状況を踏まえた上で、できている箇所、できていない箇所が把握した上で、1年に指示ができる。	(予習) 企画別活動に必要な物品を用意する (復習) こどもまつりの前日・当日の流れを確認する。	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	【全体】 ・リハーサル（総練習）を行う	演習 ディスカッション グループワーク	①リハーサルの良かったところ、改善が必要などところを挙げるができる ②担当する活動以外の企画について、理解できる。	(復習) ①リハーサルの良かったところ、改善が必要などところを挙げる。	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	【企画別活動】 ・準備作業を行う	演習 ディスカッション グループワーク	作業の状況を踏まえた上で、できている箇所、できていない箇所が把握できる。	(予習) 企画別活動に必要な物品を用意する。	45	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	こどもまつりの前日準備を行う	演習 ディスカッション グループワーク	①当日、子どもに遊びを提供できるようになる ②1年生に当日の動きを確認し、支持することができる。	(予習) 前日の流れを確認する。	45	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
14	こどもまつりの当日の運営を行う	演習 ディスカッション グループワーク	①こどもまつりに来場された子どもに遊びを提供することができる ②担当する役割を主体的に遂行できる。	(予習) 当日の動きを確認する。 (復習) 当日の動きを振り返る。	45	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
15	【企画別活動・全体会】 ・企画ごとに振り返りを行う ・レポートを作成する	演習 ディスカッション グループワーク 全体会後に教員が講評しフィードバックする。	①こどもまつりの活動を通して、良かったところや反省するべき点を挙げる。 ②理想の保育者像に向けて、今後の課題をあげることができる。		45	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力